

「見える」安全活動コンクール

題 材

“重ダンプごと運行状況”の見える化

実 施 状 況

説 明



◆ 概要

大規模な造成工事で、大型の重機や重ダンプが多く稼働しているため、人が場内に立って管理することは危険です。

遠くからでも運行状況が把握できる様、重ダンプにゼッケン番号を付けました。

◆ 内容

造成現場で使用している重ダンプは、同じメーカーの車両も多く、ナンバープレートも付いていないため識別が困難でした。

各車両にゼッケンを付け、遠くからでも識別できるようにしました。

◆ 効果

運転者が分かりやすくなり、個別に安全指導ができるようになりました。

また、給油やメンテナンスを行う際の個体識別が簡単になりました。